

稔りの秋

庭さきの菊の蕾も ほんろび始める頃 部落々々を取り巻くように、展南された美田 二五〇町歩は、八束穂 垂り穂のうねりに埋められる。 澄み切った青空に 屋根の瓦に、黄金の波は反映して、静かな美しさである。 数千年の昔より、祖先の勤耕によつて生れた美田に、三春行樂をよそにして、大地に鍛うつた艱難苦勞も、この美しい稔りのよろこびに忘れられることであらう。 この美しい秋を迎える毎に、汗！そして生産のよろこび！しみじみと勤勞の尊さと、大地の恵みの偉大さを感じさせられる。 この感動から生まれ育つたであらう、農村の素朴さ 純真さ、相互共助等の醇風を都会の悪風に荒らされてはならぬ。

焼鎌 利鎌 右手に取り持ち
さくさくと刈るは誰が身を
豊葦原の田毎田毎に
今 瑞穂かるらん……

市村 芳男

さかえ 十月号目次

表紙	みのりの秋	米小教頭 鷹巢 清
題字	稔りの秋	米婦人会長 酒井 ゆう
扉	稔りの秋	米中教頭 市村 芳男
茶の増収要点	一 栄村俳句会	一四
人 事 (一)	五 早場米産出促進運動	一四
中学校だより	五 視察団の米村	一五
小学校から	七 菊で賑う村の秋	一六
人 事 (二)	七 赤羽村と鴻巣試験場	一七
喘息について	八 電話室	二〇
村教育委員会の成立	一〇 各種の選挙を終りて	二二
婦人会の動き	二 国鉄 バス時刻表	二三
青年会だより	二 白系規格表	二三
農協ニュース		二二



資料提供：花開孚夫氏（つくば市金田）
編集：木村 滋



麥の増収要点

公民館産業部

麥の増収栽培の要領

麥の多収を計画するに當つてどれ位の収量に目標を置くか、まず問題となる。今まで毎年平均一石五六斗位しか收穫をあげていない人が、その同じ土地を用いて、一挙に四石も、四石五斗もの多収を考へても無謀なことである。

一般に多収と言うと多肥と言うことをすぐ連想して肥料さへ手に入れれば立ちどころに思うまゝに多収が得られると考えるならば、これ程大きな誤りはない。肥料のみの過用は却つて減収を招くのが普通である。

まず多収を得るのに土地の力と自分の技術とをよく考え、同時に附近の多収の实例をも充分に検討してみても無理のない範囲での最高収量を目標に置いて順次その目標を高めて行くようにしなければならぬ。第一地力を言つものだけ、一時的に澆料してみても、そう急に増加するものではない。毎年澆料し堆肥などを年

年充分に増殖しその他材料など必要に応じて土地改良に努力し、土壤の性質を正して地力を増進しながら一方では栽培法を改善し充分な肥培管理を行うことによつて、はじめに多収が得られるのである。即ち麥の多収栽培はその土地の気候に依り、豊沃な地力のゆゑに、品種を通じて、その生産に關係するすべての要素を、最も合理的に有効的に、そして綜合的に織り込んだ栽培を行うことによつて、増収が得られるのである。

もちろん単一な事情でも非常に効果の大きいものがある。例へば優良品種をとり入れること、特に萎縮病の病害や銹病、赤かび病などの病害による減収に抵抗性品種をとり入れることによつて簡単に解決出来る。

その他大麥の斑葉病などの種子消毒による対策などもその一例である。然し病害に關する限り発病しない年或は発病しない年を前提とすれば、これらの対策は減収防止には役立つが積極的の増収策とはならない。また例へば多収栽培法と言われる広幅条播栽培法で今までより播き幅を二倍にひろめ播種量を半減して播種さへすればたちまち増収になるかと言つてもそんな容易なことでは実現するものではない。もし実現したとすれば

（2）

は今まで 栽培法が播幅が二、三寸の極端に狭いもので、しかも非常に厚播きをしていた等の大きな欠点をもちた栽培をして来た者に限られる。このような特殊な多収栽培法は、同時に豊沃な地力、深耕、多肥、それにこの方法に合致した手入れ等の條件が伴つてはじめて多収の実がある。麥は全国的に栽培されているので、従つて風土を異にし経営事情なども同じでない各地の栽培法を、画一的に律するわけにはゆかないが然し、栽培上の大きな筋道についてはその間に共通的な一貫したいくつかの原則がみとめられる。この原則の具体的の方法については、時と場所によつて必ずしも同じではないが、然しその内でも最も普遍的で變動の少ない地方的な特色のある方法が補足されているのである。

現在一般の栽培法を見ると、まだまだ改善の余地即ち尚かれた道があり、従つて増産の余地が多い。こゝに一般的で各地に共通的な効果の多い、改善の要点の主なものをあげると次のようなものがある。

増収栽培の要点

一 優良品種の選択

二 種子消毒

三 澆料と排水

四 適期播種

五 播幅率（播種利用面積）

六 堆肥厩肥の増肥

七 施肥の合理化

八 手入れの徹底

九 病虫害の防除

十 適期刈取り

なをこの他にも実地に當つて色々な改善事項が考えられるであらう。然し少くともこゝにかゝつた十項目が増収栽培上の要点であることについては恐らくどの農家も知りつくしていることである。然し何故にその事柄がどんなに大切であるかと言ふことを、深く理解している農家は少ない。従つてこゝにこれらの要点について農家の理解を深めることとはより重要なこと、これを実行に移させることを意味することになる。

麥の生涯と栽培法

麥を栽培するからには多収が望ましい。その多収を得る根本は単位面積当り最も重い穂を最も多数に作りあげ、しかもそれに完全に粒を充実せしめるにある。そのためには、それをその地方に最も適した品種にその発芽から成熟までの生涯を通じて、その年々の気候状態を反映しながら生長してゆくその生育その品種の特性を充分に發揮せしめるように、人工的に補い

再び正してやる必要がある。麥の生涯を通じて人工的にその目的のためにどんな方法や手段が講じられていたかを一応考えてみよう。

一 播きつける種子はその品種の特性を完全に備え、混種のない発芽の完全なしかも病害虫の被害のない健全なものでなければならぬ。

播種上の注意 選種 種子消毒

二 種子が播き付けられると、発芽して麥の生涯が始まる。その発芽には温度、水分、酸などが適当に与えられねばならぬ。温度はもつぱら播種期と関係があり、「適期に播きつける」ことが根本となる。この適期播種は単に発芽のよしあしなど発芽だけの事に関係するのみでなく、麥の全生涯を通じて収量にまで最も大きな影響を及ぼすものである。また水分は降雨の有無多少に左右されるが、一方水分の保持と酸素の保有との調和をつけてやらねばならない。↓播種期 覆土

三 麥が発芽すると地上には幼芽が、地中には根が伸びてそれらのいとなみを行つて生長してゆく。この根の順調なかつ充分な生育を促進するため、土壤の状態をよくし、しかも必要な肥料が豊富にあるこ

とが好都合である。↓耕起整地 土壤酸性の中和 元肥の施用

四 根はその伸長発達のために油、酸などが必要であり特に水田裏作の場合にはシメクシした状態で生育することを好まない。また雨水の停滞せぬやうに排水路を設けて置く必要がある。↓畦立 排水 畦間の広狭

五 発芽してその生育の初期から株が群がり生えて株と株とが肥料や水分或は日照などお互に奪い合いの生存競争を始めるやうで、とうてい最後まで健全な生育を全うさせることは出来ないし、或は逆に余りまはらに生えすぎて生育の末期までも折角利用できる土地や空間をむだに残させるやうで、不経済で是で収め望めない。それで予め適当な密度にまた播種に生える株に播いて置かねばならない。↓播種 播幅

六 次いで気候的には冬の厳寒の候に、いって行く麥が生育中にこの寒さや冬の日の短かいと言う状態（短日状態）を経過すると言ふこと、麥によつて重大な意義がある。↓秋播性の消出

-(4)-

保護し、充分に莖の数を増し一方根の発育を少しでも促進せしめる必要がある。↓冬期の土入れ 中耕 追肥 麥踏み

一 春を迎えて充分な温度や日照や水分のめぐみを受けて急に生育が盛になつてくる。一方で土壤状態は再三の降雪などの作用で漸次固まり締つて耕起されない以前の状態にもどり、根の伸長発達がまた妨げられてくる。それを解きはぐして土壤の状態を再び耕起された状態にもどしてやることは、根の発達、従つて生育全般によい影響をもたらすことと言ふ迄もない。

↓ 春季の中耕

二 他方地上では、一株々々生長が盛んになるにつれて、隣同士の茎や葉が重なり合い、陰を作り合い、従つてお互の生育が軟弱になり、また弱小な将来穂になりきれない茎の群がり生じて来る。これを防ぐことが大切である。↓春季の土入れ

三 三月中、下旬頃から当時の気温や晝と夜との割合などの影響に反応して、幼穂の形成、節間の伸長が起り、やがて出穂いと導かれる。↓幼穂形成期、節間伸長期の重要性

二 この頃に必要に応じて適量の栄養（肥料）を供給してやると、穂は大きい重い穂と化し、同時に穀も増し或は熟まで肥切れなどによつて質実を支障をきたすやうなこともなく増収上有利である。↓晩季追肥（穂肥）

三 他方雑草の発生にもなつて再三除草をしてやる必要のあることと言ふまでもない。↓除草

四 この頃から色々の病虫や害虫が発生して被害が顕著になつてくるのでこれを防ぐ必要が生じてくる。

五 出穂後たん／＼子実が充実してくるに従つて穂が重くなり倒伏しやすくなる。これも予め防いで置かねばならぬ。↓出穂前の土入れ 土寄せ

六 結実期間の末期は温度高く、露の割合によつては早刈になやまねばならぬ年柄も考えねばならぬ。そのやうな年にも枯熟したりして減収せぬやうな根張りの強化も計つておくことも必要である。↓春季の中耕

七 即ち麥の栽培法とは予め麥の生育状態を予想して、その予想のもとに生育の環境を準備へ整地、畦立、播種元肥施用などとし、生育に従つてその環境を改善

更新(中耕) 久入れ 追肥など)し病害虫から保護して麥の生涯を通じて、その生育結実を人工的に補い導き正し保護する技術であり、この正しい技術を実行することによつて、麥は最高の收量に到達することができるのである。我々が麥を栽培する目的はもつぱら麥の粒を得る為であり、莖や葉を得るためではない。然し完全に充分に繁茂した莖や葉を予め育て、おかなくて、充分の收量をあげることは出来ないのである。即ち麥は出穂後成熟期に至る僅か四〇日が長くて四五日内外の適実期間に、麥によつて常なまれる仕通、つまり粒の生産のために長い間の手入れが行われることになり、またその手入れが直接收量にひびくことにもなるのである。

人事 (一)

又松盛実任は十月十六日村電氣通信省より栄郵便局長を拜命、即日就任した。
 湯井作徳氏は九月二十日、固定資産評価審査委員会委員並に大字上境常設委員を就任した。



中学校だより

十月二十八日、実験学校発表会を開きます。昭和二十四年県教育委員会より実験学校として指定されてから三年になりますが、今年はその最後の年であり、今までの研究を十月二十八日に広く発表致します。その後年末に三年間の研究成果を文書によつて発表することになつて居ります。

省みれば二十四年最初の研究会に於て現学務課長、佐藤睦治先生より「学校図書館の必要」について御指導を載せましたが、この時参観して戴いた前PTA会長久松信一氏外会員多数の胸を打ち、真に会長さんを中心にして会員各位の絶大なる御賛同と御協力により沢山の寄附を戴き学校図書館は、他に欠けて誕生致しました。その後は村当局の理解ある援助と皆御方の御支援によりまして、農村はさて置き地方に於ても設備運営上有数の図書館と言われる様になりました。

本校の実験学校としての研究課題は、学校経営全般

の充実向上と特殊課題として「学校図書館の運営」とその利用について」と言う目標を掲げて参りました。

学校経営の目標として

1. 中学校の本質に即して行う
 2. 研究的雰囲気醸成につとめる。
 3. 学習指導法の刷新につとめる
 4. 設備の充実とその活用につとめる
 5. 村内の理解と協力を深める
- 等の経営方針を定め、教育方針については
1. 平凡な道を着実に進む
 2. 一教科だけの研究でなく、全教科の研究をし、總ての教科が足並を揃えて向上し、どこでも実施することが出来る平凡な道を着実に進みたい。
 3. 総ての生徒が学校生活を樂しむようにしたい。
 4. あらゆる能力、志望、性別、興味、賦力の生徒を同じ学校で学ばせるのであつて、一部特権者の教育ではないから、誰もが学校生活を樂しむ事が出来る様一人でも暗い気持を起さないようにしたい。
 5. しつかりした基礎の上に学習を進展させたい。
- 基礎がないと上すべりの教育 空まわりの教育にな

る。國語、数学等の所謂基礎の教科を重視すると共に各教科としての基礎に力を入れて発表する様になりたい。

以上の様なことを目標方針として研究した成果を発表するわけでありませう。

又学校図書館については前期の通り、近隣に類を見ない設備と運営とを以て知られて居りますが、現在学校図書館は学校にはなくてはならない存在となつて居ります。学校教育は図書館を持たずしてその成果を期待すること能はず、学校教育の生命線であると言つても過言ではありません。図書館は文化の泉であり、知識の花を咲かせてくれます。本の倉でも墓でもなく多くの人に読まれ、利用される程、その価値は高くなつて来ます。

現在本校の図書数は二一六冊、生徒一人当り七冊になつて居り、果目標の四冊を上廻つて居ります。十月二十八日三年間の研究を発表するわけで、貴重く又名譽ある事と存じて居ります。取真一同日夜努力精進して居ります。父兄各位多数御参観下され、御勸力賜らん事を切にお願い致します。

十月十六日より二十五日まで、秋季交通安全通商になつて居ります。最近交通機関の発達と共に交通事故は増加の一途を辿つて居ります。交通道徳をしつかり見につけ少しでも事故をなくするよう注意し合ひなければならぬと思ひます。

1. 人は右側 車は左 の対面交通を守りましょう。
 2. 自転車の二人乗りを止めましょう
 3. 道路上で短ばないようにしましょう
- 交通道徳を高める為には大人も子供も注意し合つて正しい人命を失ふことのないやうにして行きましょう。

小学校から

十月は学習、運動ともに最も好適の季節でありますので充分この機を生かして力をつける努力したい考で囀んでおります。また体育方面では即ち催されました運動会と遠足を主な行事とし、学習方面では二十九日県教育委員会より今泉先生のお出でを願つて学習指導法について御教示を頂く事になつております。遠足について行去る十五日六年生が派系競技方を観

望し競争所期の目的を達成した終る事が出来ましたが特に児童の驚異の眼をみはらせたものの横濱浪止場の巨艦の群と國際空港羽田の情景だつた称です。中食のバスの中でとつた称な忙しさを少々見字地の計画を窓より過ぎた感がありました。一日の遠足として最大限に時間を活用し然かも多くの貴重な経験を得させる事の出来たことはいくらでもない成功であつたと喜んでおります。来年度は今年の反省をもとに更によい計画を以つて実施したいと考えております。尚これまでも見られない点なバスに酔つた児童が数名あつたことと、恐らくは切つくりした休息の機会をもつ事の出来なかつた事が原因ではないかと反省しております。五年生は二十二日、日立欽山と日立製作所、茨城県庁、常盤公園等を見学する予定。四年は十八日筑波登山、三年以下は未定です。父兄の皆様御協力をお願い致します。

(二) 大字吉瀬 柳沢春一氏は國定資産評価審査委員会委員満期の所十月十六日再選任 又大字中根室町電一郎氏は酒井作衛氏の後任として同日補欠選任せられた。



衛生問答

喘息について

一、時 十月十三日夜

二、場所 岡田医院診察室

三、登場人物 A 穴塚の佐野某 六十四才

登場人物 B 岡田 久

A 先生、今晚は、めつきり冷えますね。

B あ、今晚は、本当に朝晩冷えますね。所がAさん珍らしいですね。どうしたんですか

A 先生、又今年も例の厄介な喘息が起きてねえ。本当に毎年で自分ながらやんでしましますよ。

B あ、そうですか、本当につらいですね

A 先生、こんな事言つて失礼ですけど、喘息をほんとに治す方法はありませんか

B Aさんの様に特別な頑固にかゝり、ありとあらゆる方法をつくしてみたのに、いつ迄も根治しない方からみたら、医療で治るなどと思はないかも知れませんが広い世の中には、Aさんの様な方もある代

りに、医療で根治してゐる方も多いです。

A、ではどんな喘息が治り、どんな喘息が治らないのぞせうか？

B、それを口つきりきひ切ることとはむずかしいですね。然し喘息には色々な種類があり、素人でも自分なり近親者が喘息にかゝつてゐて、何かと人にきいたり、喜物等で大体わかつて居ると思ひますが、大別すると気管支性と心臓性とを、世間で多いのは気管支性です。気管支とは、鼻から入つた空気を肺に送る管です。こゝをわわわかりましょう。

A、いや、今先生に聞いてわかつたのですよ

B、そうですか、それではこの絵をみて下さい。こゝを走つているこの管ですよ、わかりますか

A、あ、やつと口つきりわかりました。

B、それで口次に移りましょう。さつきの病氣も、その起るものが随分沢山あり、更にその起るものでも軟い硬いがあつて、治る治らぬの問題も、一つに口起る種類により、二つは軽重により、三つに口、口へ、口入の体質によりなどしますから、医者が喘息の患者さんを見る場合にこれは治る、治らぬと強

からさめることむつかしいのです
 A. でも先生、大体の見当はつきそうなのめのですが
 B. Aさん なかなかしんらつですね
 A. いや そんな訳ではありませんがね 唯私は先生 一生眞命なのですよ
 B. いや 失礼しました。お、せの通りです。見当の つく場合も無いのでありません。例えばです。その 起すものがわかりわかる場合ですと、そのもとをの そけで治るわけで、むかしはほかに重視されたの ですが、今日では以前程やかましくは言いませんが 例えば鼻とか咽とかに病気があつて、これがもとに なつて反射的に起る場合の様なものは、そのもとと なる病気を治せば治りますし、その外胃腸の病気で は、気管支のまわりの腺（へりんばせん）と言つてこの くだです。のほれでも、何でもかんでも、他に病氣 があつてそれに喘息が發症してゐる場合は、根治療 法があるわけになるのです。
 A. それで此の頃新聞、ラジオ、書類等に出てい るアレルギー性の喘息の場合はどうですか

B. これは簡単に富ふとその人の体に特別の素質があ り、普通の人では何の事もないものがその人に限つ て病のもととなる。つまりその人はその物に対して 特別の過敏性をもつてゐる場合を言ふのでして、例 へば普通の人は牛乳を飲んでも、王子をたべても、 煙草を吸つても何の事もない。かえつてうまいので すがこの特別の素質がある人が、不幸にも、それをの んだりたりすると喘息が起ると言う事です。 ですから自分はこれをたべてはいけない、又のんで はいけないと注意をつければ、段々と喘息が治つ ていくのです。
 A. それでは、そんな人は、そのもとになるものを 近ずけたり、飲食したりしなればよいのです。
 B. そうです。然し又、そんなものを近ずけても、飲 食しても平氣な様はたんれんが出来れば、大手を振 つて世の中が歩るける訳です。
 A. まだ外に方法がありますか
 B. あるにはあります。例えばエツキス光線とかその 他の電気療法等、然しこれはその完全な療法ではあ りません。その他手術療法 もありますが期はでき

ません。
 A. この外にもつとありませんか
 B. あつさりしたのに輦地療法があります。これは今 居る所でよく喘息が起る人が場所をかえるときたい に起らなくなるのです。Aさんも一寸場所をかえて みるとよいと思ひます
 A. そうですかね、それでは右岡の家にも世話に なりましょう。
 B. それがよいです
 A. 何か喘息の根治療法はないですかね。いつも先生 に注射して貰ふエフドリン、アドネナリンはその時 ほどよいのですが又すぐもとにもどるのですが、 なんとかよい薬はないものでしょうか。もつとも発 作が起きた時にあの薬はよくききますがね
 B. そうですね、現在では根治と言ふ事の薬は一寸み つかりませんがね。唯、菅支の中にペニシリンを散布 する療法が今は流行して来ました。これはとても成績 がよいです。Aさんも、米春はやるかよいですかね。
 A. そうですね、米春には生きていたらやつてもら へますか、アハ、

B. いや、まだまだ大丈夫ですよ
 A. もつとも五年前年のねいのを先生に助けて貰つ て俺の身体は先生にあづけたのだからね
 B. あ、あの高岡に到れた時ですか、もうあれから 五年ですかね。
 A. そうですよ、随分色々とうかがつてよくわかり ました。大分夜おそくなりましたから失礼しました
 B. そうですか、何事、い、この薬いつゆので 二日分ですかね。
 A. では先生、おやすみなさい。
 B. おやすみなさい、お身体お大事に

村教育委員会の成立

十月五日公選による村教育委員会委員
 又松 茂（任期四年） 根本 登（任期四年）
 又松 信一（任期二年） 酒井 作衛（任期二年）
 十月十六日村議会より選出の全上委員
 岡田 節二（任期村会議員在任中）
 以上五名の委員により村教育委員会は成立した。



婦人会の動き

一 出張

九月十九日(泊)

県信連主催 筑波江戸屋旅館にて、婦人部幹事講習

会、参加者一〇〇名出席会をした。出席者会長外二名

二 運動会

十月九日秋晴れの佳き日に米村小、中学校生徒と共に我が婦人会も運動会に参加致しました。出席者一〇〇名余、楽しく愉快に一日を過ごし夕方可憐い子供達と一緒に連れ立って、なつかしの我が家に帰りました。

皆称多数、各種競技にも参加下さいまして、随分盛況でした。皆様の御努力に對しまして厚く御礼申上げますと共に又来年も多数御参加下さいます様御願ひ致します。

三 旅行

我が婦人部は秋の季業の一つとして、日光旅行を致しました。天気は上々日本晴れで総勢七六名、二台のバスに舟乗して、朝早く米村を出発し紅葉の日光を

楽しく見学し夜十一時帰宅しました。

青年会便り

蘇州防止運動の成果

〇十一月一日、家裁院海島選挙並に最高裁判所裁判官国民審査の投票日で文化部全部員によつて公明選挙及棄権防止運動として蘇州のオート三輪の協力を得て移動用拡声器を備へて各部落の隅々まで巡回啓蒙した。その結果県平均を突破して平均八八・四三%の好成績の投票率を示した。

〇十一月五日、県教育委員会並に県会補欠選挙日であつたが、新聞、ニュース等に依ると前同よりも低調の手短であつたので文化部部員が一層張りつてマイクを廻して啓蒙した結果、これ又、有権者各位の選挙に對する誠意によつて投票率平均八八%の好成績で無事完了した。

蘇州防止運動の成果

〇県教委、県青協主催の才六面県民体育大会種才一回独立記念青年会を預り、投票日は十二日午前十時から水戸

→(12)←

市外 水府竞技场ほか三会場で県下青年約一千名が参加して行われた。この日前夜米の雨でグラウンドのコンディションは極めて悪かつたが若人青年の意気は揚り数々の好記録を出した。本村より市郡代表として女子二名、男子一名の選手が出場したが二選手は敢闘空しく優勝を逸した。内女子の走高跳(金田支部沼尻八重子)が三位に入賞した。

新治郡連合青年会球技大会

九月二十八日石岡町府中小学校グラウンドに於て郡連合青年会主催球技大会が開催され西部会を代表して本村より野球並に卓球(女子)選手が出場それれ決戦戦に進み野球は南部会と対戦、卓球は出島部会と対戦し敢闘空しく優勝を逸した。尚排球は山の莊青年会が出場、優勝し此の結果西部会は総合成績で優勝した。

野球 二位(米)

卓球 二位(米女子)

排球 一位(山ノ莊女子) 総合 一位

支部だより

古米支部青年会は文化村に先ず道路の改修からと十月十二日土浦花火大会の休日を利用支部長以下全員参加午前中道路修理を行う。



農協ニュース

十月五日 園芸部長十一名、東京市場見学並に秋野菜出荷につき東京中央青果株式会社階上に於て協議会を開催し出荷態勢其の他荷造等につき懇談した。

十月六日 本日より二泊三日の予定にて、長野県小県郡中塩田農業協同組合を、役員、生産組合長合同して視察し、全国有数の優良組合として運営の実態を把握して一同多大の感銘をうけて帰村した。

十月十三日、お六回みのり定期貯金、本村に於ける抽籤会は十一月二日午後一時より公民館に於て開催することになつてゐる。

十月十五日、白米生産県(宮城、山形、福島、埼玉、群馬、茨城)合同出荷調整協議会が農林省の仲介によつて開催され、組合長生産者代表として出席した。尚本村白米作村実況を調査のため承村した。

十月十六日、新治地方事務所主催新治郡白米出荷協議会が地方事務所に於て開催され組合長出席し郡内白米の統制出荷について協議した。

十月十七日、養蚕、煙草耕作協調委員会が村主催の心とに公民館に於て開催され、組合長、常務、共済、主事等列席し、農家経営の合理化を根本理念とする相互の懇談によつて、和氣霽マの内に協議が進められた、十月二十日、本村特産の王座白米の出荷協議会を公民館に於て開催、東京市場、県特産課、茨城県経済連、新治地方事務所等より関係者を招待し、部務生産組合長、團芸部長、農協役員、其の他一般生産者代表が参列し盛大に開催され本年掉尾の野菜出荷の萬全を期することになった。

十月二十三日、本村養蚕家が養蚕以来大同団結して農協養蚕部として活動を開始してから本年度中の好調によつて遂結したので慰労のため特に養蚕担当者（お母さん方）を中心として、江の島、鎌倉方面へ遠足することになった。

本年度養蚕状況

期別	昭和廿六年度	昭和廿七年度	増減
春	七五、七〇〇 ^又	七六、五九八 ^又	九、一七〇増
初秋	四三、三九五〇	四六、四二六〇	三〇、三一一〇
晚秋	三六、四一四〇	四九、九三〇〇	一三五、一六〇〇

計 一五五、八〇〇 一七二、九五四〇 一七四、七四〇^又増
金額にして三二五万円に達しました。
米六回みのり定期貯金集積成績
組合員各位の御理解ある協力によつて総額三百万円を消化することが出来ました。誠に御同慶に存じます左にその成績を御知らせいたしまして御礼にかへます

部落名	金額	部落名	金額
上境	一六九、〇〇〇	横町	八一、〇〇〇
中根	四四七、〇〇〇	金田	三四一、〇〇〇
土番屋	三一七、〇〇〇	西坪	一〇〇、〇〇〇
松塚	一七六、〇〇〇	古米	四八〇、〇〇〇
大下	一七四、〇〇〇	吾類	四〇〇、〇〇〇
大上	二〇八、〇〇〇	合計	三、〇〇〇、〇〇〇

大豆の集荷
農協青年連盟は部落生産組合長の応援を得て盟友一致協力の本に其取の真価を發揮することが出来たことは誠によろこばしい

集荷量 二七四俵 金額 九七万五千三百七十四
今後一層其取態勢を確立して農家経済の基礎の充実に計り度いので絶大なる御協力を御願ひ致します。

栄村俳句会 十月七日於公民館

課題 白茶

赤い羽根つけて白茶視察団	酒井	雪花
白茶の月下にうるむ白さかな	永田	晋雪
白茶に眼をしばらくは句を案ず	飯島	峰雪
村挙げて白茶出荷豊の秋	沼尻	亮風
白茶の荷造り處に灯を出して	塚本	暮村
ろす高く積む白茶や村豊か	小神野	藤花
一望の白茶旅人も足とめて	宮本	静水
道向へば白茶畑を指さして	坂根	一号
紫峰濃く畑一望の茶の白さ	大沼	紫川
白茶と言えは茶と音にこそ	小林	有昭
車窓より茶白茶と見て廻ぐる		番茶
白茶を山とトラツク村を出る		烏葉

席題 暖目

秋晴れに筑波の見ゆる公民館	天貝	一水
筑波見ゆ野は広々と立つ紫山子	永田	晋雪
小手がさす稲架の上なる筑波山	酒井	雪花
むく鳥の稲架に下りたらしましく	飯島	峰雪



端境期乘切り 早場米供出促進運動

一、農作業促進対策としての学童生徒の動員
農繁最盛期中天気予報等に注意して晴天の日に当る数日を選び休暇を与へ農作業に協力せしむる

二、中学校
市長村の督励班の企画に従つて休暇日を定め、主として運搬作業奉作畦立の繩取り稲藁片付、掃除、子守、炊事等の作業に従事せしむる。

三、高等学校
郡協議会の計画により休暇日を定め農作業全般に亘り労力の供給を図る。

四、概摺調整機の計画的移動
市町村督励班は收穫、脱穀の進捗状況を把握し動力業者の協力を得て各部逐の計画的移動をなし供出優先の概摺作業の促進を図る。

五、計画出荷の励行
作業が短期間に行われるため乾燥調整等が不良に

配り易いから市町村督励班は常にこの点に留意し指導すること

①計画出荷

市町村督励班は担任検査官と十分打合せの上部落別出荷日割を定の計画出荷を固り期末にこれが繰上することと避けるよう常に督励を加えること

四 標語募集

郡協議会は本年端境期の消費地の米穀事情これに對しての早場米の重要性早期出荷に對する政府及県の奨励方策等を詳細に小、中学校に示し児童に十分認識せしめて標語を募集する。

優秀なるものに對し賞品を贈る。

五 表彰による奨励

郡協議会単位に左の方法により表彰を行ふ

①早場米(十一月三十日に出荷するもの) 供出割當に對する比率により市町村を予め三段階に区分し夫々メダル毎に審査するものとする。

この区分は郡の事情が夫々異なる故郡協議会に於て成るべく各段階市町村数に大差なきやう定めるものとする。

②審査については郡協議会において数名の審査員を定めおき供出割當決定後予の定めた市町村毎の早場米比率により早場米にて出荷すべき数量を算出し供出完遂後実績と對比し供出完遂市町村で実績高率のもの五市町村を選定する。

右五市町村選定の上は各市町村毎の本要領による運動に参加の席合を勘案して、一、二位を定める。

③成績並に審査経過については決定次第本部に報告するものとする。

備考 新治郡割當數量一七一三石 米 六八一石

昭和七年米政府買入価格 (複式包糶込)	十月廿日迄石当り七〇〇円 十一月一日、一五〇〇円 十一月廿日、三〇〇円
一等七、七九七円五〇	
二等七、七二〇円〇〇	
三等七、五六〇円〇〇	
四等七、四一〇円〇〇	
二、早場米奨励金額	三、超過供出奨励金 石当り二五〇〇円
十月五日迄 石当り一〇〇〇円	四、供出完遂奨励金 供出割當數量の全員に對し 石当り 一〇〇〇円

六、早場米出荷状況 十月五日現在

上境 一五、中根 一四、土屋屋 三三、松塚 五

七、大上坪 〇、大下坪 一七、横町 一四、金田

二二、金田西坪 一七、古米 四〇、吉瀬 〇

合計三二九俵

種類別内訳

水梗 一二九、水糯 〇、陸梗 七五、陸糯 二五

計 二二九俵

視察団の来村

◆ 九月一日 土浦地区改良相談所久保田技師外三五

名、九月二日 北海道龜田郡大野村より技手蛭沢貞男

氏外七名 同日 結城郡籠加美村より三七名 九月四

日、稲敷郡浮島より六名 九月五日 茨波郡真郷村よ

り一五名 九月六日 西茨城郡岩瀬町より一四名 同

日、県農業委員会委員及び結城、猿島地区の農業委員

会長等五〇名 九月九日 真壁郡新治村より五〇名、

九月十六日 東茨城郡石塚町婦人会員九八名、立花村

より一三名 九月十八日 西茨城郡岩間町より三七名

何れも視察のため来村した。



菊で賑う村の秋

栄愛菊会

我が國花である菊花を愛でる真心は、日本人の誇りであり、何人にも異論のない事でありませう。我が栄村が文化村として自他共に、申るされて居ります。現在村内の文化団体として昭和廿六年十二月栄村愛菊会が誕生致し、今年第一回の菊花品評会を来る十一月一日より三十日迄愛菊会事務所で開催せられ、事務所は勿論校場、公民館、農協各商店の店頭に陳列展示し一般公開致し天然の色彩と芳香をたゞよわせ、とかく鏡りがちな世相に來かごと高尚な空気を流し、文化の向上の一翼たらしむる事が主目でありませう。幸にして會員一同熱誠な努力の結果優秀作品の立筋二〇〇鉢、果崖五〇鉢、金枝菊五〇鉢が出品せられます。其の外金截即売会を催し出品も観迎して居ります。文化村栄村の秋に添しい行事繪巻が展開せられます。

本愛菊会は九月新任村長藤沢勤兵衛氏を名誉会長に推薦し品評会には後援会として米商工会、米婦人会が盡力せられる。現在會員は一二〇名に達し各種草花も

生産せられ東京下谷市場へ出荷が開始せられ事業内容も整備されましたので各種事業に盡力せられ特に功績顕著な方々 及品評会入賞者に対し、来る十一月五日公民館に於て、賞状授与式 及感謝状贈呈式を挙行する。

感謝状贈呈者

- 一、草花栽培を担当し其の功労者 顧問 酒井 治郎
- 二、菊花栽培を担当し其の功労者 顧問 岡田 啓明
- 三、本会発展上特に貢献者 顧問 小林寅之助
- 四、本会発展上特に貢献者 理事 塚本哲四郎
- 五、本会班長としての特に功労者 班長 平島藤兵衛
- 六、本会班長としての特に功労者 班長 飯田芳一郎
- 七、本会班長としての特に功労者 班長 小神野定松
- 八、相談役として 特に功労者 相談役 寺田庫之助
- 九、本会の趣旨に賛同して金員の寄贈者

土浦市 菊地印刷KK

尚菊品評会での授賞者等級等は次号で発表致します。
 固定資産の評価解説は紙面の都合により本月休載いたしました。次号をお待ち下さい。



赤羽村と
 鴻巣試験場を訪ねて
 青年会産業部

気遣はれて居た天候も、夜来の雨の始め出発不可能かとも心配いたしました。幸に晴れて、雨も止み晴間も見られたので、午前五時出発の予定が三十分遅れて、総員五十七名を乗せた大型バスは農協前を出発した。雨上りの道路は相当悪路にて予定の時間には目的の群馬県邑楽郡赤羽根村に到着し兼ねるかとも案じられました。が、バスの調子が順調で大変スピードが出たので予定の午前七時半には赤羽村農協に到着した。吾々は、群馬県と言うと如何にも遠い所の様に考えられていたが、栄村から約十五里 本県西端の工都古河より四里南東平野に横る大利根と渡瀬川の合流点の三角地帯が赤羽根村である。村に入ると一面の畑地には処々にさくらんぼと暴蝨の目のやうに定植せられた白菜の畑が見受けられる。二五一町の作付があると言う陸稲が見事に除つていた。栄村には見られぬ作柄の風

景である。

吾等のバスは赤羽村農協前にて停車した。事務所には午前七時半と言う定刻前にもか、わらず当公民館より時間の連絡をして置いたので組合長以下役員全部出勤して居り吾々を快よく迎えてくれた。階上会議室に案内せられた。会議室は卓式にて靴はきの盤入れる様式で天井の中央に輝くシャンデリヤ周囲を囲む特設卓が恰も円卓会をほうふつし極めてなごやかな雰囲気の内にお互の話し合いを進めた。

斉藤組合長より赤羽村の概要の説明あり藤原常務理事より農協の運営について 岡田指導主任より産業状態特に蔬菜の栽培については六〇年の厂史があると言ふ蔬菜の栽培法から、販売態勢等多方面に亘つて説明があり、出荷について吾が村と異つている点は農協内に出荷を送り請負制度が五班も設けられている。此の制度によつて生産者の希望によつて何賣でも其の荷送り班によつて收穫が出来るので規格の統一した荷造りが出来ると言ふ事実であります。吾々の視察の主なる目的は白菜の貯蔵法にあつたので、吾々の賞向種は一言に各部門別に賞向を開始せられた。

村勢については人口五、五八五(男二、六四七、

女二、七三六)農協の組合員は七八七人 耕地は水田一七〇町歩、畑四九〇町歩 畑の主な作物は大麥一七九町歩 小麥二二一町歩 南瓜 茄子 胡瓜 蕃茄等の夏期菜一三〇町歩、陸稲の作付は二五一町歩で南瓜に於ては相当の生産量があり、その跡地が白菜の作付地であり、畜産も相当に発達して居り合理的な豚舎が各戸に設置せられて居り、稀に見る種豚も多数飼はれて居た。飼料には市場の値下りによる南瓜等は全部充てられている。

土壌は腐殖壤土が大部分で養豚の腹肥による堆肥が白菜畑に合理的に施されていた。白菜作付方法は当村の栽培法と少しく異なる点があつた。株間をつめて畦幅が広く高畦栽培が多かつた。品種は芝菜系の松島新二号等が多かつた。特筆すべきことは年内に販売するものと貯蔵して翌春に持ち越すものと、種子は勿論播種期を異にし、前者は前に上げた松島新二号等、後者は村を採種した、耐寒性の品種で播種期も晩播で八月二十三日―八月二十五日の播種で当特定値が終つた直後であつた。貯蔵の方法は十二月中旬に前葉を結束

し根元を日光に当てて十二月下旬に採收し、山林、竹林等を利用して簡易な雨漕等を施して越冬する方法であった。貯蔵用は現任生産量の三〇%位を貯蔵による同的は五〇%あるとのことなるが採收した計りの量目からの割合である。当村の栽培方法によるもので此の様式による貯蔵では果して貯蔵不能なるや否や研究を要する問題であると思ふ。

栽培法は直播、移植と両方あるが概して移植法によるもの多く、育苗は練床栽培にて二寸立方角乃至二寸五分立方角である。荷送りは年内は一株毎ハトロン紙にて包み、二メ奴の束ねである。等級は二株―三株が特松、四株が松、以下竹の三等級で貯蔵したるもの、出荷は六メ目入の巻詰めである。販路は概ね東京市場、輸送はトラック使用にて所要時間三時間、館林より熊谷出で中仙道をまっしぐら、坦々たる橋渡道路の急の横截量一、五〇の貫、可能の巻貫当り五円の運賃で東京市場に輸送できる。当村と東京間の距離と略々同一であるが道路の状況が相異なる。

気温の状況は、降霜が十一月上旬晩霜が九十九夜の別れ霜が平年気温であるので当地より前者の差異十日

間があると思ふ。耕種農業については水稲播種五月上旬、二期作の試験地がある。品種は当地のものとは大体同一品種である。陸稲栽培は相当発達して居る。大畠は肉取種が多いとのことであった。

生活改善についてはほんの一部を見たに過ぎないが燃料の不足を補ふ為、天然瓦斯と稱し、太陽熱による温水設備が普及せられて居た。最も感ぜられたのは村の國民健康保健組合が経営している赤羽村診療所であった。内科、外科、産科と設備せられ、病室も二階建に見るからに清々しき感じのよい病室が沢山ある。相当な大きな建物で随時入院可能、又野良着の儘で何時でも早期診断を受けられる様な設備である。

有名なつ、じの名所花山公園は赤羽村で眼下に見ゆる城沼の辺り眺望絶佳、つじの真盛りの眺めは又一度であらう。

計画された予定時間を守り吾々は坦々たる補装道路を一路埼玉県鴻巣市蕨町蕨林省国立関東東山農業試験場に向う。

同試験場は蕨林省直営の国立関東東山農業試験場を言ふ。研究種目は水稲、大小麥、大豆、及び各種農糧具であるので、吾々の研究種目でばあるが課業課長方

面は研究種目に含まれて居ないのであるので農機具と水稲の品種と病虫害についての説明を求めた。

同試験場は視察日が毎週火曜日、金曜日と限定せられて居るので当日は該当日でなかつたので、許可を案じつ、訪ねたのであつたが、幸い許可せられて、大小さまざまな動力噴霧器、動力用、畜力用各種各様の耕作機の展示倉庫を案内せられ、説明を受け、比較研究の実態を視察し、水稲の品種の特性の詳細な説明、病虫害の種類別の防除対策の説明を受け吾々の不解決の問題の質問をして解答を得て、吾々が耕作している水稲に於ける、肉東番号、東山番号、農林番号等の出所が了解したのを始め、根あぶら、いちもんじせ、らぎ(つと虫)等の被害状況及防除、被害の程度等の研究発表を聴く事が出来た。尚畜力用の水田稲、畑用稲等の各メーター別の性能等の知識を得て同試験場を辞去した。

今回の視察行には農協久松組合長、公民館豊島主事、農協小川藤繁部主任等が同行せられましたので、視察を有意義たらしめ、まして吾々は衷心より喜んで居ります。帰途、朝日新聞の販売者大里君の好意による東

電話室

村から家庭へ

(文責 蕨産産業部長 豊島 主事)

九月二日、保安隊員募集のため小学校マ庭に映画会を開催した

九月五日、衆議院議員選挙その他の件に関し役場に選挙管理委員会が商催された

九月十三日、衆議員議員候補者宮代徹和入演説会午後六時より公民館に開催

九月十四日、同上風見章和入演説会を午後一時より河所に於て開催

九月十八日、公明選挙推進運動に関し常設委員協議会を役場に開催した。

九月二十一日、衆議院議員候補者池田峯雄の和入演説会を午後七時より公民館に開催

九月廿二日、全山本条吉和入演説会を河所に開催

常盤線列車				国鉄バス南筑波線 ※印運林			
上	下	上	下	上	下	上	下
発 野 5.20	行 先 6.15	発 野 5.47	行 先 6.10	発 野 6.00	行 先 6.23	発 野 6.28	行 先 6.51
青 急 4.50	水 戸 7.09	常 陸 6.48	土 浦 7.33	常 陸 6.40	土 浦 7.03	常 陸 6.51	土 浦 7.33
青 急 5.39	水 戸 8.03	常 陸 7.10	土 浦 7.33	常 陸 7.10	土 浦 7.33	常 陸 7.10	土 浦 7.33
青 急 5.56	水 戸 9.43	常 陸 7.48	土 浦 8.11	常 陸 7.40	土 浦 8.03	常 陸 7.48	土 浦 8.11
青 急 6.19	水 戸 10.35	常 陸 8.10	土 浦 8.33	常 陸 8.20	土 浦 8.43	常 陸 8.10	土 浦 8.33
青 急 7.04	水 戸 11.20	常 陸 9.05	土 浦 9.28	常 陸 9.15	土 浦 9.38	常 陸 9.05	土 浦 9.28
青 急 7.53	水 戸 12.33	常 陸 10.00	土 浦 10.23	常 陸 10.24	土 浦 10.47	常 陸 10.00	土 浦 10.23
青 急 8.36	水 戸 13.40	常 陸 11.20	土 浦 11.43	常 陸 11.20	土 浦 11.43	常 陸 11.20	土 浦 11.43
青 急 9.05	水 戸 14.50	常 陸 12.20	土 浦 12.43	常 陸 12.20	土 浦 12.43	常 陸 12.20	土 浦 12.43
青 急 9.38	水 戸 16.11	常 陸 14.18	土 浦 14.41	常 陸 14.18	土 浦 14.41	常 陸 14.18	土 浦 14.41
青 急 10.39	水 戸 17.34	常 陸 16.40	土 浦 17.03	常 陸 16.35	土 浦 16.58	常 陸 16.40	土 浦 17.03
青 急 11.56	水 戸 18.20	常 陸 16.53	土 浦 17.16	常 陸 17.10	土 浦 17.33	常 陸 16.53	土 浦 17.16
青 急 12.56	水 戸 19.10	常 陸 17.40	土 浦 18.03	常 陸 17.35	土 浦 17.58	常 陸 17.40	土 浦 18.03
青 急 14.54	水 戸 20.06	常 陸 18.50	土 浦 19.13	常 陸 18.25	土 浦 18.48	常 陸 18.50	土 浦 19.13
青 急 16.26	水 戸 20.19	常 陸 19.19	土 浦 19.42	常 陸 19.40	土 浦 20.03	常 陸 19.19	土 浦 19.42
青 急 17.26	水 戸 20.26	常 陸 19.38	土 浦 20.01	常 陸 20.40	土 浦 21.03	常 陸 19.38	土 浦 20.01
青 急 18.57	水 戸 21.53	常 陸 19.38	土 浦 20.01	常 陸 20.40	土 浦 21.03	常 陸 19.38	土 浦 20.01
青 急 19.10	水 戸 22.00	常 陸 19.38	土 浦 20.01	常 陸 20.40	土 浦 21.03	常 陸 19.38	土 浦 20.01
青 急 20.18	水 戸 22.05	常 陸 19.38	土 浦 20.01	常 陸 20.40	土 浦 21.03	常 陸 19.38	土 浦 20.01
青 急 21.15	水 戸 22.45	常 陸 19.38	土 浦 20.01	常 陸 20.40	土 浦 21.03	常 陸 19.38	土 浦 20.01
青 急 23.16	水 戸 23.55	常 陸 19.38	土 浦 20.01	常 陸 20.40	土 浦 21.03	常 陸 19.38	土 浦 20.01

『さかえ』 第三卷 第五号
 昭和廿五年十一月三日 創刊
 昭和廿七年十月廿日 発行
 編輯人 栄村公民館弘報委員会
 印刷人 土浦市中城町九一九 かつみ 啓 亭 堂
 電話 三五四八九番
 発行人 栄村公民館長藤沢勘兵衛

昭和三十七年 白菜の規格 栄村農業協同組合

等級	規格	重量	備考
特等	球状	七五〇以上	中葉(新葉)をとりて電線より二重掛線中央部を以て一週り不動掛として最後に横中央(二週り)二重掛とする
一等	球状	七〇〇以上	同上
二等	球状	六五〇以上	同上
三等	球状	六〇〇以上	同上
四等	球状	五五〇以上	同上
五等	球状	五〇〇以上	同上
六等	球状	四〇〇以上	同上
七等	球状	三〇〇以上	同上
八等	球状	二〇〇以上	同上
九等	球状	一〇〇以上	同上
十等	球状	五〇以上	同上
不合格品	球状	五〇以下	同上

十月二日 衆議院議員選挙投票の結果

得票数	候補者氏名	三区の総得票数
一八五〇	党派	一六三〇
一四二〇	無所属	一六三〇
一〇八〇	無所属	一六三〇
八二〇	無所属	一六三〇
六二〇	無所属	一六三〇
四二〇	無所属	一六三〇
二二〇	無所属	一六三〇
二〇	無所属	一六三〇
〇	無所属	一六三〇

十月五日 執行茨城県議会議員新治郡補欠選挙の結果

得票数	候補者氏名	県内総得票数
一六九〇	党派	一六三〇
一〇三〇	無所属	一六三〇
五三〇	無所属	一六三〇
四三〇	無所属	一六三〇
三三〇	無所属	一六三〇
二三〇	無所属	一六三〇
一三〇	無所属	一六三〇
三〇	無所属	一六三〇
〇	無所属	一六三〇